

2018年1月26日

報道関係各位

首都高速道路株式会社  
株式会社日立製作所  
首都高 ETC メンテナンス株式会社  
アマノ株式会社

## イオンモール幕張新都心駐車場における ETC カード決済利用の試行運用開始 ～商業施設では首都圏初！（ETC 多目的利用サービス拡大に向けた取り組み）～

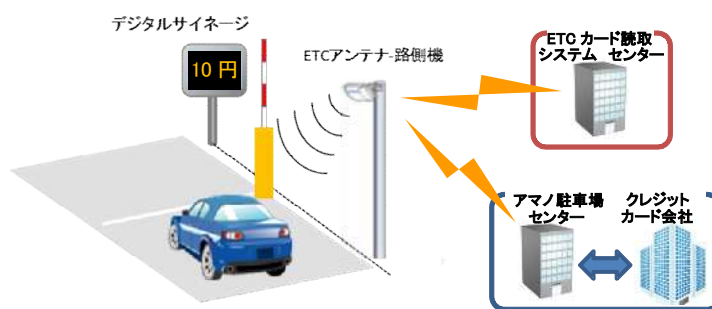
アマノ株式会社（本社：横浜市港北区、代表取締役社長：津田博之）は、首都高速道路株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：宮田年耕）、株式会社日立製作所（本社：東京都千代田区、執行役社長兼 CEO：東原敏昭）、及び、首都高 ETC メンテナンス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：本田公貴）と共同で、「ETC の多目的利用サービスの拡大に向けた取り組み」の一環として、イオンモール株式会社（本社：千葉県千葉市）の協力のもと、イオンモール幕張新都心ファミリーモール駐車場において、ネットワーク型 ETC 技術※1 を用いた試行運用を 2 月 28 日から行います。

試行運用にあたり、本日 1 月 26 日より、イオンモール幕張新都心ファミリーモール駐車場の利用者を対象にモニター募集を開始します。モニター登録いただくと ETC で入場管理され、無料時間を超えて料金が発生しても、ETC 決済によりスムーズに出場できるようになります。

試行運用期間	平成 30 年 2 月 28 日（水）10:00～平成 30 年 3 月 27 日（火）23:00
試行運用場所	イオンモール幕張新都心 ファミリーモール駐車場（別紙 2 参照）
試行運用概要	ネットワーク型 ETC 技術を活用したシステムを構築し、駐車場の入庫時・出庫時に ETC カード番号を用いて通信・決済処理を行う一連のシステム動作を確認します（背景・目的は別紙 3 参照）。
モニター募集期間	平成 30 年 1 月 26 日（金）14:00～平成 30 年 2 月 27 日（火）17:00
モニター募集要件	別紙 1 参照



イオンモール幕張新都心 ファミリーモール駐車場



ネットワーク型 ETC システム システム構成イメージ

※1: ネットワーク型 ETC 技術とは、遠隔地に設置したセキュリティ機能を有した情報処理機器と、駐車場等における複数の路側機を通信ネットワークで接続し、路側機で取得した情報を集約させて一括処理することで、ETC カードを用いた決済の安全性を確保する技術。

### 【本製品リリースに関するお問い合わせ先】

アマノ株式会社 〒222-8558 横浜市港北区大豆戸町 275 番地  
TEL.045-401-1441(代表) FAX.045-439-1150 URL <http://www.amano.co.jp/>  
●本製品に関する問合せ パーキング事業本部(金沢) 電話:045-439-1516  
●本リリースに関する問合せ 営業企画部(奥井) 電話:045-439-1507

## (別紙 1) モニター募集要件

モニター募集期間	平成 30 年 1 月 26 日(金) 14:00～平成 30 年 2 月 27 日(火) 17:00
モニター募集人数	先着 100 名
モニター募集要件	<p>○試行運用趣旨、利用規約(個人情報等の利用)に同意し、試行運用への協力が可能な方。</p> <p>○有効な E メールアドレスを保有し、インターネット経由により試行運用期間後に、アンケートにご協力いただける 20 歳以上の方(通信費などはモニターの方のご負担となります)。</p> <p>○イオンモール幕張新都心 ファミリーモール駐車場をご利用される方。</p> <p>○株式会社イオン銀行が発行するクレジットカードを所持または加入手続きし、そのクレジットカードに紐づく ETC カードの番号にて登録可能な方。</p> <p>○試行運用期間中に上記にかかる同一の ETC カードを使用できる方。</p> <p>○ETC 車載器または ETC2.0 対応型車載器を搭載されている方。</p>
モニター登録時の必要情報	<p>○イオンカードに紐づく ETC カード番号</p> <p>○有効な E メールアドレス</p>
モニター特典	<p>○イオンモール幕張新都心ではお買い上げ金額に関係なく、駐車場の駐車料金は 6 時間まで無料、以降 20 分ごとに 100 円(一日最大 1000 円)となりますが、モニター様には試行運用期間中にファミリーモール駐車場を ETC でご利用いただくと、駐車料金 6 時間まで無料、以降当日内の料金を 10 円均一とします。</p> <p>※入場から継続して駐車場を利用し、日をまたいだ場合、2 日目以降は通常料金となります。</p> <p>○実際に ETC で駐車場利用をした上で、アンケートにご協力いただいた方に、500 円分のギフトチケットをご登録いただいた E メールアドレスに送付します。</p> <p>※アンケートは試行運用期間後に 1 回実施予定</p> <p>[平成 30 年 3 月 27 日(火)～平成 30 年 4 月 9 日(月)を予定]</p>
モニター応募方法	<p>下記の応募サイトから、試行運用趣旨・利用規約(個人情報等の利用)などを確認の上、お申し込みください。</p> <p><a href="https://membership.parkingweb.jp/etcmakuhari/index.html">https://membership.parkingweb.jp/etcmakuhari/index.html</a></p>
モニターの選考結果について	平成 30 年 2 月 23 日(金)以降、順次 E メールにてお知らせいたします。



(別紙 3) 試行運用概要

### ■背景と目的

ETC は、平成 13 年に本格導入されてから、ETC 車載器の普及台数が約 8,000 万台を超え、道路交通インフラとして定着しています。平成 18 年からは、利用者番号サービスにより、高速道路の料金徴収以外でも ETC 車載器を活用するサービスが始まりましたが、決済処理方法を事前に登録する必要がある等の課題がありました。しかしながら、インターネットを始めとした ICT 技術の進展により、ネットワーク速度やシステムの処理能力が向上し、セキュリティ装置を遠隔地に設置しても安全に決済処理が行えると考えられています。

このように、「ネットワーク型 ETC 技術」では、駐車場における料金決済など、高速道路以外のさまざまなシーンにおいて ETC を活用することができるようになるものと期待されることから、駐車場における料金決済への ETC 技術の活用に向けて、駐車場精算機メーカー、情報通信機器メーカーと、ETC セキュリティ管理、ネットワーク型 ETC 機器の保守を行う各種事業者の協同による、高度なセキュリティを確保したシステムの構築と運用について共同開発することといたしました。

その結果、このほどセキュリティが確保された安全なシステム運用の目途がついたことから、4 社で決済処理を含めたネットワーク型 ETC 技術を活用した試行運用を駐車場で行い、技術面・運用面の検証をすることとしました。

### ■期待される効果

ネットワーク型 ETC 技術を活用した駐車場自動料金決済サービスは、次の効果が期待されます。

- ① 駐車場料金の支払い操作の負担軽減や時間短縮、精算機への幅寄せの必要がなくなる
- ② 駐車券等のコスト削減、省資源化に寄与する
- ③ 商業施設等と連携した新たなサービスの創出が期待できる

※今回の試行運用における協力会社

首都高速道路株式会社	ETC 通信セキュリティ管理
首都高 ETC メンテナンス株式会社	ネットワーク型 ETC 機器の保守
株式会社日立製作所	民間利用 ETC アンテナ開発 ネットワーク型 ETC カード読取りシステム構築
アマノ株式会社	ETC 決済用駐車場管理システム販売 ETC 決済システム データセンター運営・管理

以上